

雄国せせらぎ探勝路・悪路改善作業報告書

雄国せせらぎ探勝路を登り、雄国沼休憩舎と雄国山登山口の分岐点手前が梅雨時や長雨が続きと慢性的に泥沼状態と成り多くのハイカーが苦しんできた。

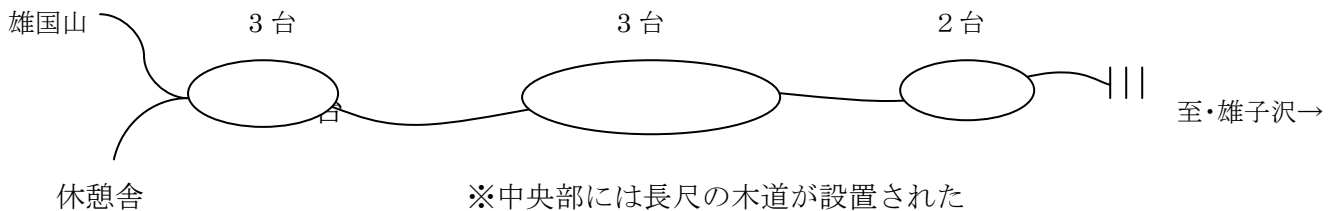
雄国沼を訪れる人々の喜び・満足を提供するためには質の高いサービスを提供する事が重要です。

今般、会員自らが出来るサービス向上を目指し悪路改善作業に着手する運びとなり、関係団体のご理解をいただき実施する事が出来ました。

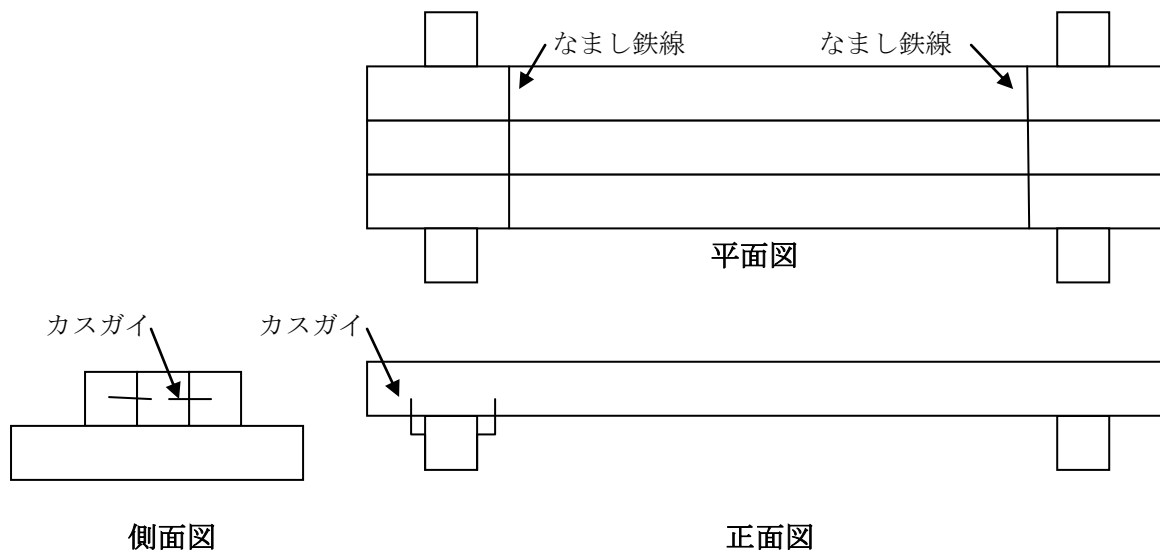
環境省裏磐梯保護官事務所、北塩原村農林課、エコツーリズム推進協議会会員多くの方々のご協力有難うございました。

1. 実施日 平成 25 年 6 月 13 日 (木) 晴れ
2. 集合場所 雄国沼休憩舎 10 時
軽トラック 2 台は金沢峠ゲートより、他協会会員は雄子沢口徒歩で現地集合
3. 準備品 材料：なまし鉄線 カスガイ 3 種×40 本 角材は休憩舎東の保管品 軍手 10 双
工具：チェーンソー (2 台) レンチ (1) 木ハンマー (1) 草カキ (4) 他個人装備
4. 参加者 協会会員 7 名 北
塩原村グリーンワーカー 2 名 他

5. 木道敷設場所図



6. 組立図



7. まとめ

雄国沼は交通の便も良くなり手軽な観光地として定着し、近年特に中高年層の来訪が目立つ。

特に春からの開花期には駐車場が一杯になる事も多い。

更にニッコウキスゲの妖艶な美しさは雄国沼を訪れる多くの人々を魅了してきた。以来訪れるハイカーは増加し休憩舎の新築・駐車場の整備・シャトルバスの運行・湿原木道の改修などが進められてきた。その様な中でも、登山道の慢性的な悪路は個人的に丸太を運び入れる程度の物で対策としては非常に貧弱な物でした。

この度、エコツアー協会指導のもと組織立てて木道設置作業が民間の力で形作られた事は大変意義深い出来事です。

今回の作業で完成した木道も、まだ一部水溜りが出来ているとの情報はありますがこれを機に官に頼るだけ出なく民の力で出来る事を皆さんと一緒に進めたい。